

平成17年度～平成18年度調査・研究事業

## 鬼首地域振興計画策定調査<宮城県>

### 【概要】

宮城県大崎市鬼首地域(旧鳴子町鬼首地域)は、これまで、大手民間企業によるリゾート開発が地域振興の柱であったが、リゾート需要の減少、農林業の弱体化等により、地域社会が大きく影響を受けている。

本事業は、鬼首地域が本来持っている自然環境や農林資源、観光資源等を再評価し、持続可能な新しい地域振興策を策定するものである。

平成17年度には、「新たな交流の仕組みづくり」、「地域資源を活用した循環システムづくり」のプロジェクトと、そのための運営体制などの整備について提言した。

本年度はこれらを実現するための実施計画を策定した。

### 【対象市町村、モデル地域等】

宮城県大崎市鬼首地域

### 【調査年度】

平成17年度～平成18年度

### 【提案・要請者】

宮城県大崎市

### 【提言内容・その後の活動等】

昨年度提示した2つのプロジェクト推進のため、以下の検討を行った。

- ①新たな交流の仕組みづくりのため、サポーター制度の検討や、情報発信基地の整備、シンボル地域である「きつね森」での活動方針等についての検討。
- ②地域資源を活用した循環システムづくりのため、農産品の地産地消を目指した食材流通システムの検討、将来的な循環型システムの検討。
- ③さらにそのための推進体制についての検討。

### 【成果品】

報告書

### 【調査体制】

委員会

### 【委員長・座長】

伊藤 房雄 東北大学大学院農学研究科助教授

**【事務局】(IVICT は除く)**

大沼 幸男 大崎市DC推進室(前鳴子公民館 主幹)  
大山 誠一 大崎市鳴子総合支所観光農林課 課長補佐  
安部 祐輝 大崎市鳴子総合支所観光農林課 主査  
高橋 輝幸 大崎市鳴子総合支所総務課 係長  
菊地 宏美 大崎市鳴子総合支所総務課 主事

**【調査協力機関】**

株式会社プロジェクト地域活性

**【視察先・ヒアリング先など】****【委員等】(分科会等は除く)**

後藤 錦信 鳴子ツーリズム研究会会長ほか  
大信田 知英 宮城県企画部地域振興課地域振興第一班主任主査  
大山 厚昭 鬼首地区公民館館長ほか  
紺野 節夫 ホテルオニコウベ 副支配人  
高橋 公 大崎市認定農業者協議会 副支部長  
高橋 とみえ 直売所やまが旬の市会長

**【区分】**

電源地域振興指導事業